

I・TOP横浜ラボ「鉄道駅の安全・安心、快適性、魅力の向上」 ～横浜市内の鉄道関連施設で実施する実証実験を募集～

横浜市は、実証フィールドを提供して新たなプロジェクト創出を目指すI・TOP横浜ラボの取組を行っています。

このたび、横浜市内の鉄道事業者である相模鉄道（株）（相鉄グループ）の駅を主な実証フィールドとし、各々の身体的特性（高齢者・障害者・子どもなど）に応じた駅施設内の移動サポートや、異常時（例えば事故発生時など）の迅速かつ確かな情報発信手法、施設管理にかかるスタッフの作業効率化、駅の新たな価値創出等を実現する新たなIoT製品・サービスに関する実証実験の提案を募集します。

ご提案いただいた案件は、「既存サービスに対する優位性」や「実現可能性」といった視点で採択の可否を判断し、採択後に調整が付いた案件から順次実証実験を開始していきます。

本件は、相鉄グループの相鉄ホールディングス（株）ではオープンイノベーションによる、地域や社会課題の解決につながる新しい価値の提供やサービスの創出を図るため、相模鉄道（株）では駅におけるお客様の安全・安心、快適性、魅力の向上に関する取組向上のため、I・TOP横浜ラボと協働し、実証実験の場を提供するものです。



1 募集内容

件名	「鉄道駅の安全・安心、快適性、魅力の向上」に関する実証プロジェクト
提案内容	鉄道利用の快適性と社会インフラとしての鉄道駅の提供価値の向上に資するIoT製品・サービス
募集期間	令和5年3月6日（月）10：00～3月31日（金）17：00
主な募集テーマと実証フィールドにおける課題（例）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 鉄道の運行状況や駅施設の混雑状況などの情報案内 2. 駅施設内の移動や乗降のサポート・アシスト 3. 駅施設の運営管理の効率化 4. 鉄道や駅施設の更なる利用促進 5. エネルギー・環境課題の解決
実証実験実施時期	採択後～令和5年12月（目安） ※開始時期、期間については、提案内容によって個別に調整させていただきます。
実証実験場所	相模鉄道株式会社が管理・運営する鉄道関連施設（横浜市内に限る） 【実施予定駅】 ① 乗降者数5万人程度の駅（例：二俣川駅） ② 乗降者数1万人程度の駅（例：いずみ野線沿線の駅）
応募資格 応募方法	提案にあたっての応募資格、応募方法は以下ウェブサイトをご覧ください。 https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/iot/itop/itoplalab7.html

2 横浜の鉄道駅が抱える具体的な課題について

(1) 鉄道の運行状況や駅施設の混雑状況などの情報案内

- 通常運行時だけでなく異常時にも、鉄道利用者に円滑かつ効率的に情報を案内できる取組

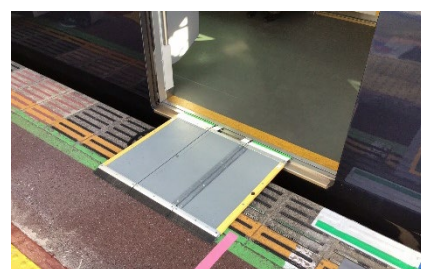
(例) 運行情報表示モニターの設置など



(2) 駅施設内の移動や乗降のサポート・アシスト

- 各々の身体的特性（高齢者・障害者・子どもなど）に応じた駅施設内の移動の円滑化につながる取組

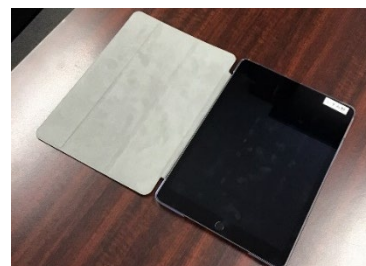
(例) 移動支援ツールの導入・設置など



(3) 駅施設の運営管理の効率化

- 駅施設内の設備の稼働状況の確認や最適化、設備の不備・不良の抑止につながる取組

(例) 稼働状況の見える化や不具合を検知・予測する機器の設置など



(4) 鉄道や駅施設の更なる利用促進

- 目的地までの移動や鉄道利用の快適性向上につながる取組

(例) 乗り換えサポートツールの導入など

- 待ち時間や乗車中のすきま時間を活用した鉄道利用者の満足度向上につながる取組

(例) 鉄道利用中であることを生かしたエンタメプログラムなど

- 駅ナカ施設や駅周辺の商業施設等の魅力や利便性・回遊性の向上につながる取組

(例) 各施設のセールやイベント情報の効果的な発信（移動式デジタルサイネージなど）

- 鉄道利用以外の目的でも訪れたいと思う施設としての魅力の向上につながる取組

(例) 商業施設としての新たな魅力創出につながるプログラムの提供や、空き店舗等の有効活用方法など

(5) エネルギー・環境課題の解決

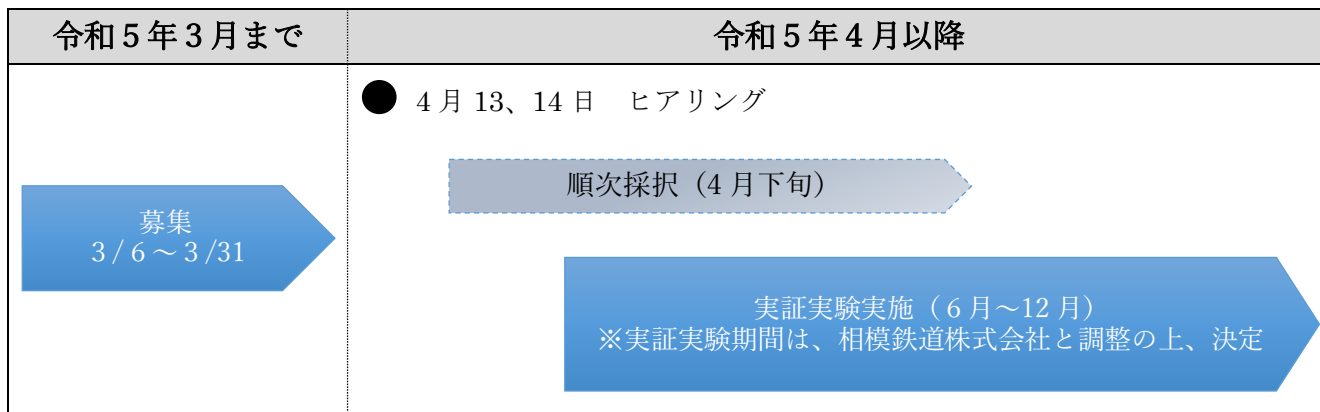
- 資源リサイクルの推進、駅的环境性能の向上につながる取組

(例) 環境負荷軽減につながる機器の導入など



※写真はイメージです。

3 スケジュール (予定)



I・TOP 横浜ラボとは

「I・TOP横浜」の取組の一つで、実証実験の機会やフィールドの提供主体とともに、解決を目指す課題を設定し、I・TOP横浜参画企業から課題に沿った提案の募集等を行い、実証実験を通じて、社会課題の解決や製品化・サービス化を目指します。

I・TOP横浜ラボ

I・TOP横浜ラボでは、実証実験の機会・場の提供を行うフィールド提供主体とともに、解決を目指す課題を設定し、I・TOP横浜参画企業から課題に沿った提案を募集します。

提案については、横浜市、フィールド提供主体による審査・採択を行い、採択された提案は、実証実験を行うとともに、社会課題の解決、製品化・サービス化を目指します。

実証フィールドの提供
(例、横浜市の関連施設、市内事業所)

実証実験の提案募集

提案の採択

実証実験実施

お問合せ先

【I・TOP横浜・募集に関すること】

横浜市経済局産業連携推進課担当課長 松本 圭市 Tel 045-671-3591

【実証実験場となる相鉄ホールディングス(株)、相模鉄道(株)に関すること】

相鉄お客様センター Tel 045-319-2111

本件は、横浜経済記者クラブにも同時発表しています。